

組織人事コンサルティング会社がまとめた

2021年度版「賃金市場調査レポート」を無償公開

～賃金における「脱コロナ禍」 年収・月額支給額・年収が増加傾向～

組織活性化に特化したコンサルティングを行う株式会社アクティブ アンド カンパニー（本社：東京都千代田区 代表取締役：大野順也）は、「2021年度賃金市場調査レポート」を無償で公開することをお知らせいたします。

弊社では、中小企業における賃金水準や傾向について、約5,000名分の報酬データ調査・分析を行い、毎年1回レポートを作成・公開しております。市場経済のグローバル化やテクノロジーの急速な発展、長引く新型コロナウイルス禍による影響により、人々の働き方の変化が加速する中で、引き続き中小企業は変化し続ける経営環境への対応を迫られています。テレワークが普及し、勤務形態が多様化する中で、「人件費」をコントロールすることの難しさを感じられた企業の方々も多いのではないのでしょうか。

そのような中、本紙が中小企業の経営者様にとって、人件費ならびに報酬制度の検討の一助となれば幸いです。

▼賃金市場調査レポート公開の目的

現在、働き方改革の推進や同一労働・同一賃金など労働に関するさまざまな法改正が行われ、加えて新型コロナウイルス感染症の影響によるテレワークの普及など、従来の働き方が大きく変わってきております。また今後、テクノロジーの進化により、オフィスに出勤して業務を行うようなスタイルは少数派になり、働き方・雇用・教育・住む場所が変化していくことが考えられます。それに伴い企業は、単に採用競争力や市場価値を参考に処遇を決めるのではなく、業界・業種の差や業務・働き方の差を参考に処遇を決めていく必要があります。

弊社は世の中の潮流を先取りし、今後もジョブ型の処遇の実現を見越した賃金市場調査レポートを発信していきます。

▼2021年度の全体傾向及び2020年度との比較を踏まえた考察

考察①：賃金における「脱コロナ禍」

考察②：個人業績に応じた賞与支給

考察③：労働時間管理がより困難な状況に

▼賃金市場調査レポートについて

本レポートでは、例年同様2021年度の賃金傾向の比較分析結果を報告するとともに、コロナ禍における企業の人材マネジメントの変化をご紹介します。あわせて、2019年12月と2021年12月時点での手当の傾向を分析し、コロナ禍における人材マネジメントの変化の実態に迫ります。

【ダウンロードはこちらから】

2021年度賃金市場調査レポート

<https://www.aand.co.jp/report/202101-12/>

【内容】

- ① 賃金市場調査レポート～2021年の全体傾向～
 - ・年代別、勤続年数別、男女別の基本給/月額支給額/賞与/時間外手当額/年間賞与額/年収の経年的な傾向・変化
- ② 同一労働・同一賃金
 - ・同一労働・同一賃金とは
 - ・同一労働・同一賃金の判断ステップ
 - ・同一労働・同一賃金を踏まえた制度設計のポイント
- ③ 賃金市場調査レポート～2019年/2021年の手当比較に見る同一労働・同一賃金の対策状況
 - ・業務に関する手当/属人手当
 - ・属人手当：家族手当/住宅手当
 - ・属人手当：転勤手当

【株式会社アクティブ アンド カンパニーについて】

会社名：株式会社アクティブ アンド カンパニー

所在地：東京都千代田区九段南 3-8-11 飛栄九段ビル5F

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 大野 順也

設立年：2006年1月5日

資本金：68,485万円（資本準備金含む）

主事業：組織活性化コンサルティング業（組織・人事コンサルティング業）、クラウドサービス事業

URL：<http://www.aand.co.jp/>

本件に関するお問合せ先

株式会社アクティブ アンド カンパニー 事業推進室 広報担当/関口

TEL/03-6231-9505 e-mail/aac-pr@aand.co.jp